

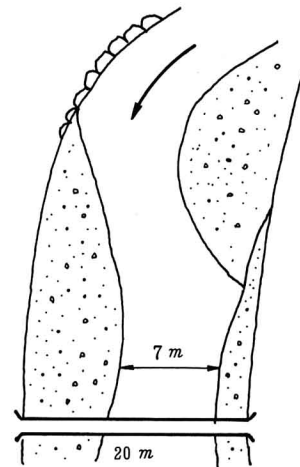
所で、川岸がけずられているのは、外側か内側か。また、川原ができるのはどちら側か。

(3) 川原において、流水のはたらきを調べる。

- ① 川原から向い岸に進むにつれ、深さは、どう変わるか。
- ② 川原の近くと向う岸近くで、流れの速さはどうか調べる。
- ③ 水中のぞき箱で川底をのぞき、砂などが流されている様子を観察する。

(4) 川原のレキを調べる。

- ① 川原のレキや、砂のつもり方が平均的である場所を選んで1 mの方形枠で囲う。この方形枠の中に入っている長径5 cm以上のレキの全てを、ビニルシートにとり出す(表面に見えているレキのみ)。



- ② レキの大きさで分ける。

大きさによって5~10 cm, 10

cm~20 cm, 20 cm~30 cm, 30 cm以上の4つに分け、その数を調べる。

- ③ 形によって分ける。

レキの形で、まるい石、ややまるい石、角ばった石の3つに分け、その数を調べる。

- ④ レキの種類は、緑色をして、たたくと一定方向に割れやすい緑色片岩が大部分である。このことは、上流は近くの川のように花崗岩地帯に源を発していないからです。

(5) 調べた結果を表にまとめる。

